

BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.281

9月号
2012年

愛知



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@ililac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

今月の視点

全国協会総会に参加して

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会
理事 田中 宏

公益社団法人となった全国ビルメンテナンス協会の平成24年度
定時総会が7月27日(金)、東京都内・ホテルラングウッドにて開催され
ました。

当日は、愛知協会からは全国協会役員として本多全国協会副会
長、全国協会執行委員として愛知協会の勝野会長、代議員として、
今村副会長、加藤副会長、水藤副会長、田中が参加しました。

来賓(厚生労働省・国土交通省・経済産業省・警察庁・消防庁・文
部科学省)の挨拶の後、総会が始まり、冒頭、一戸会長は
ビルメン業界の成長率はマイナス1.1%と低調ではある
が、ニーズが衰えている訳ではなく、市場での他業種と
の競争にある、様々なサービスの組み合わせをするなど
して、顧客ニーズの多様化に対応できるようにすべきで
ある。また協会会員数は減少しているがビルメン企業
数は増加しているため、ビルメン協会への入会動機を
強めるような教育や情報の提供をより一層取り組んで
いきたい
とご挨拶されました。

3人の議長が選出されて進められた審議事項は、
第1号議案 平成23年度 事業報告承認の件
第2号議案 平成23年度 決算承認の件
の2件の議案が上程され、公益目的事業と収益目的事業の区分を
明確にして可能な限り詳細に説明されました。

北海道・東京・大阪の代議員から

- ・障がい者支援に関する事業
- ・品質評価制度の推進に関する検討
- ・経営問題に関する事業
- ・契約制度改善に関する事業

に対して質問や要望があり、全協の担当委員長が回答する場面もあ
りましたが、全ての議案が原案通り可決されました。

- その後報告事項に移り、
- ・平成24年度 事業計画
- ・平成24年度 予算
- ・(一財)建築物管理訓練センター業務概要について
の報告がありました。

- 報告事項で特筆すべきは事業計画において
- ・組織の強化及び円滑化に関する施策で全国協会から「商売に結
び付くことを提供できるようにしたい」
- ・平成25年のビルメンヒューマンフェアは10月30日
(水)～31日(木)、埼玉県スーパーアリーナで開催予
定。と語っておられたことでした。

定時総会の終了後は一般社団法人建築物訓練
センターとの合同表彰式が開催され、厚生労働大臣
表彰を受賞された水藤副会長に記念品の贈呈、ビル
クリーニング指導講師として坂口菊生氏(タイガー総業
株式会社)が表彰されました。

初めての出席ゆえに戸惑うことばかりでしたが、
公益法人化されたために経営問題や契約制度改善に関する事業
には言及しにくい雰囲気もあるなかで、詳細な資料を元に積極的に
発言されていた代議員が印象に残りました。

また議案説明や報告事項を聞いていて、我々の日常を正確に伝
えるためにも全国協会が実施している実態調査やアンケートに協力し
て、返信率を上げる必要性
を感じました。

愛知協会を全国協会へ
の窓口としても積極的にご
活用いただき、業界の一層
の発展のため、会員の皆
様のご理解とご協力をよろ
しくお願い申し上げます。



【理事就任にあたっての所感】



この度、一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会理事という大役を仰せつかりました、太平ビルサービス名古屋支店の山本と申します。

私はこの5月に福島県郡山市から名古屋支店に赴任致しました。東日本大震災の際には協会はじめ皆様からの心温まる励ましのお言葉、義援金並びに支援物資

を賜り誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

昨年は未曾有の大震災と原発事故があり、また台風による洪水、超円高とヨーロッパの金融不安等々により経済界は大きな打撃を受け、景気は一向に良くなる兆しが見えない状況です。我々の業界を取り巻く情勢も一層厳しくなるばかりで、受注激化による低価格、人手不足、従業員高齢化等、問題は自社での対応ですが、会員の皆様も苦慮されていることと存じます。

そんな時に先輩の後任として理事になり微力ではありますが、勝野会長始め、先輩理事の指導を仰ぎ、協会と業界の発展の為、誠心誠意尽力していく所存でございます。

会員の皆様には、今後とも一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

太平ビルサービス名古屋支店
山本 幸一

【ビルクリーニング研修会】

平成24年8月3日(金)13時30分から名古屋港湾会館において、22社から33名の参加を得て平成24年度ビルクリーニング研修会が開催されました。

今回は、愛知県ベストコントロール協会(セントラルシティ株式会社)の神戸隆様に「IPMに基づく建築物のねずみ・害虫対策について」、ペンギンワックス株式会社名古屋支店の榎木正様に「省エネ(節電・給水)に関するメンテナンス機材について」、及び株式会社リンレイメンテナンス総合研究所の長谷川満様から「カーペットメンテナンスの現状と新しいメンテナンスシステムについて」それぞれ1時間ずつのご講義をいただきました。

神戸様からは、IPM(総合的有害生物管理)によるねずみ等の防除管理を行う際に必要な点、注意する点について説明がありました。これは昨年11月29日(火)に発足したIPM推進会議(議長:勝野会長)の目的(普及・促進)に沿って、協会としてベストコントロール協会に講演をお願いしたものです。

榎木様からは、省エネの背景や作業効率を高めるための改革について、又、長谷川様からは、カーペットメンテナンスの現状・課題を踏まえてカーペットバキュームの重要性についてお話をいただきました。

いずれも、清掃業務に携わる者にとって重要な課題であり、充実した研修会となりました。



【被災地小学校へ清掃用具を送る 第4次キャンペーンに参加して】

株式会社リブライト 代表取締役社長 澤田尚希

去る8月7日(火)に公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の被災地支援キャンペーン「被災学校に清掃用具を!」事業にて、宮城県亘理郡山元町教育委員会を訪問してきましたので報告致します。



当日は愛知ビルメンテナンス協会から勝野会長と堀口理事、全国協会から本多副会長、また北陸協会の杉田会長、廣瀬副会長、宮城協会の鈴木会長、中川副会長が同行されました。

愛知県から清掃用具を満載したトラックが到着したのは、被災して使用できない山元町役場本庁舎の隣に建つプレハブ仮庁舎の前でした。その後、たくさんの清掃用具は参加者全員でトラックから降ろされ、教育委員会の方により今後仕訳され、各学校に行きわたっていくようです。

今回訪問した山元町は、甚大な津波の被害を受けたにも拘わらず、名の知れた石巻や気仙沼に比べ報道される量も少なく、支援物資などもあまり届かない場所だったとのことで、今回この地を選択したことへの感謝の声も頂きました。

私は初めて被災地をこの目で見ることとなりました。想像以上に小学校が海岸近くにたくさん建っており、津波の被害が激しく、未だにその様子が生々しく残っていたのがたいへん印象的でした。特に、石巻にある門脇小学校周辺の様子は衝撃的でした。後で調べてみると約1700世帯が住んでいたこの町は今や雑草の生い茂る広大な空き地が広がっています。そして中でもひととき目を引くのが、津波に襲われ、震災後2日間火災で燃え続けたという門脇小学校でした。真っ黒に焼け焦げた校舎が少し高台から海を眺めるように建ちつくすその姿は、何とも言葉にできない光景でした。

今回の事業への参加を通して、改めて仕事のできる幸せ、普通の生活が送れる喜びを感じました。そして被災に遭われて亡くなられた方へ哀悼の意を表すと共に、一日も早い復興を祈らざるを得ない一日となりました。



平成24年度(第63回) 全国労働衛生週間について

(平成24年8月6日付け愛労発基第796-1号愛知労働局長通知から抜粋)

平成24年度の全国労働安全衛生週間が、9月を準備期間、10月1日から7日までを本週間として全国一斉に展開されます。

愛知県における業務上疾病による被災者はここ数年増減を繰り返しており、昨年は376人と前年と比べ12.4%の減少となりましたが、これは、昨年夏の熱中症の減少と災害性腰痛の減少が大きく影響したものと思われまます。また、一般定期健診の有所見率は年々上昇し、昨年の有所見率は50.3%でしたが、2人に1人が何らかの異常所見がある状況になっています。さらに、産業構造が変化中、職場の人間関係などによりストレスに悩む労働者が増え、メンタルヘルス上の理由により休業又は退職する労働者が少なからず発生し、精神障害等による労災認定件数が高い水準で推移していること等から、職場におけるメンタルヘルス対策の取り組みが重要になっています。

このため、労働者自身のほか、管理監督者、産業保健のスタッフ等が労働者の心の不調に早期に気づき、適切な対処を行うとともに、職場環境の改善に繋げることで、労働者の健康が確保された職場を実現していくことが重要です。また、労働者の健康確保と快適な職場環境の形成を図る観点から、受動喫煙のない職場の実現を図ることも重要です。

さらには、化学物質による重篤な疾病を予防するため、がん原生指针对象物質等のばく露低減化対策を実施することも重要です。

このような観点から、本年度は「心とからだの健康チェック みんなで進める健康管理」をスローガンとして全国労働安全衛生週間を展開することとしています。

つきましては、全国労働安全衛生週間の趣旨をご理解いただき、各事業場において様々な取り組みを実施されますようお願いいたします。

(実施要綱等詳細については、中央労働災害防止協会のホームページをご確認ください。)

中部経済新聞企画「座談会」について



業界及び協会の取り組みを紹介し、多くの方々にビルメンテナンスについて理解を深めていただくことを目的として、中部経済新聞社の呼びかけで平成24年7月30日(月)、新装なった中部経済新聞社(クロスコートタワー)において座談会を開催しました。

協会からは、水藤副会長、吉田理事、田中理事、福岡理事が

出席し、中部経済新聞社の大橋編集局次長兼論説室長の司会進行により進められました。

座談会は、まず協会の歴史やビルメンテナンスがどのような業界であるのかから始まり、積極的に進めている高齢者・障がい者の雇用など現在の業界の取り組みや課題に触れ、最後に今後の協会の方向性を語る形で進められました。

この座談会については、9月28日(金)の中部経済新聞紙上に掲載される予定ですので、是非ともご一読いただきますようご案内いたします。

各種委員会等

◆第3回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成24年8月21日(火)10時～

開催場所 協会事務局 会議室

審議事項

- ・ビルメニュー9月号の構成について
- ・一斉清掃活動について
- ・50周年記念事業について

◆第35回BMソフトボール大会キャプテン会議

開催日時 平成24年8月22日(水)15時～

開催場所 ダイテックサカエ 7階

第35回BMソフトボール大会の開催要領、ルール等の説明及び参加チームの組合せ抽選を行った。

◆第2回厚生委員会

開催日時 平成24年8月22日(水)16時30分～

開催場所 協会事務局 会議室

第35回BMソフトボール大会の運営等について協議を行った。

◆平成24年度ごみゼロ社会推進あい知県民会議総会

開催日時 平成24年8月17日(金)14時40分～

開催場所 愛知県三の丸庁舎8階大会議室

(1)審議事項

- ・平成23年度事業報告・決算について
- ・平成24年度事業計画・予算について
- (2)講演「小型家電の収集・回収とレアメタルのリサイクルについて」レアメタル資源再生技術研究会伊藤秀章会長の講演

(県民会議会員である事務局長出席)

会員の動き

9月1日現在会員数

普通会員 127社 賛助会員 21社

普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
24.7	(株)アサヒファミリーズ 名古屋支店	住所	新 〒460-0003 名古屋市中区 錦2-2-13 名古屋センタービル5F 旧 〒460-0003 名古屋市中区 錦2-2-13 名古屋センタービル9F
	(株)アルクス	代表者・登録者	新代表取締役 長坂 亮 旧代表取締役 長坂 勝彦
	コスモ建物管理(株) 名古屋営業所	代表者	新代表取締役社長 南 昭彦 旧代表取締役社長 大 中 孝 二
24.8	名鉄産業(株)	代表者	新代表取締役社長 伊藤 慶樹 旧代表取締役社長 原田 泰孝
		登録者	新環境メンテナンス部長 杉山 雅彦 旧環境メンテナンス部長 富田 一三

平成24年8月10日、参議院において「労働契約法の一部を改正する法律」「社会保障と税の一体改革関連8法案」が可決成立しました。

業界への影響が極めて大きい労働関連法が、消費税増税法（「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律」）と一体で成立しました。一層厳しい経営環境に晒されることになりそうです。

●「労働契約法の一部を改正する法律（概要）」

1 有期労働契約の期間の定めのない労働契約への転換

有期労働契約が5年を越えて反復更新された場合（※1）は、労働者の申込みにより、無期労働契約（※2）に転換する仕組みを導入。
 （※1）原則として、6か月以上の空白期間（クーリング期間）があるときは、前の契約期間を通算しない。
 （※2）別段の定めがない限り、申込時点の有期労働契約と同一の労働条件

2 有期労働契約の更新等（「雇止め法理」の法定化）

有期労働契約の反復更新により無期労働契約と実質的に異ならない状態で存続している場合、または有期労働契約の期間満了後の雇用継続につき、合理的期待が認められる場合には、雇止めが客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められないときは、有期労働契約が更新（締結）されたとみなす。

3 期間の定めがあることによる不合理な労働条件の禁止

有期労働契約労働者の労働条件が、期間の定めがあることにより無期労働契約労働者の労働条件と相違する場合、その相違は、職務の内容や配置の変更の範囲等を考慮して、不合理と認められるものであってはならないと規定する。

（施行期日：2にあっては公布日（平成24年8月10日）、1、3については、公布日から起算して1年を超えない範囲内で政令で定める日。）

●「社会保障と税の一体改革関連法案」中

「公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化のための国民年金法等の一部を改正する法律」

短時間労働者に対する厚生年金・健康保険の適用拡大（要旨）

平成28年10月から
 従業員500人以上の企業で、1年間以上雇用され、週20時間以上勤務、月額8.8万円以上の報酬を受け取る労働者を、厚生年金・健康保険の被保険者とす。（学生非適用）

平成24年10月の予定

神無月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	月		16	火	地区研修会（アイブラザー宮）
2	火		17	水	
3	水		18	木	地区研修会（岡崎せきいホール）
4	木	ダクト清掃作業従事者研修（名古屋商工会議所） 現任整備員教育講習（整備業協会） 平成24年度インスペクター2級M講習会（名古屋港湾会館）	19	金	全国アビリンピック（長野市）
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	建築物環境衛生管理技術者講習会（名古屋港湾会）（～11/8）
8	月	（体育の日）	23	火	
9	火		24	水	
10	水		25	木	地区研修会（豊橋市民文化会館）
11	木	平成24年度インスペクター2級M講習会（名古屋港湾会館）	26	金	
12	金		27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	建築物環境衛生管理研究集会 第2回幹事会（県三の丸庁舎）	30	火	
			31	水	

賛助会コーナー

新規営業開拓の無料サポートいたします

例1 新規物件をどうやったら取れるの？

例2 医療福祉関連施設を取りたい！

例3 プレゼン資料・提案書の作り方を教えて欲しい！

皆様と一緒に新規物件を獲りましょう！

東栄部品株式会社
名古屋営業所

〒460-0021 名古屋市中区平和2-3-15
TEL 052-331-6791 FAX 052-331-5620

事務局だより

9月とはいえ、まだまだ残暑厳しい日々が続きます。

夏の疲れが出る頃ですので、体調の管理も怠りなく暮らしたいところです。

さて、今年の秋分の日は22日で、これが実に116年ぶりのことだそうです。地球の自転と周年の関係でそうなったそうですが、いずれにしろ秋分の日には太陽が真西（極楽浄土の方角）に沈むことから、仏教では、この期間にお墓参りなど先祖の供養を行い、故人を偲ぶ日でもあります。かつては、暑くもなく寒くもない爽やかな季節で収穫と秋祭りの時期でもありました。今は、生産に携わる人々も激減し、地球温暖化のせいか暑さも続き、おおよそ、昔の風情は感じにくくなってはいますが、彼岸の中日のこの日だけは、来し方を振り返り、先祖様をお祀りしたいと思います。